



満足度アンケートの実施について

当通所リハビリテーション関越中央（以下通りハ）では満足度アンケートの実施をしています。具体的に何を目的として行っているのでしょうか？

～アンケートとは～

「特定の対象者に対して、何らかのテーマや目的に関する情報を、質問を通して収集するもの」です。当通りハでは利用満足度の調査を行っています。付随して要望やニーズの把握も目的としています。これらは通りハにおけるサービスの質の向上のための材料になります。

（右下図参照）

設問内容は、利用時間別の特色に関わる内容や、利用者様・ご家族様・ケアマネージャー様それぞれを対象とした内容をお聞きしています。

通りハへの考えや捉え方がご本人様やご家族様などで異なるため、同じものをお聞きせず、それぞれの視点に合う内容を選択し実施しています。



＜図 アンケートの内容＞

いただいた要望・ニーズの中にはすぐに改善できるものもあります。今回はケアマネージャー様からの意見に、計画書の内容が細かすぎてファックスでは印字が見にくいとのご指摘がありました（計画書は厚労省から出されている定型の用紙を使用）。改善策としてデータでの扱い、保存がしやすいデジタル送信のメールにて対応を変更しました。

今後も最大限のご要望にお応えできるように尽力してまいります。

アンケートのご協力ありがとうございました。今回は総勢**150**名、全体の**68%**の利用者様、ご家族様、ケアマネージャー様にご記入を頂きました。今回の結果を踏まえて日々の運営に努めてまいります。詳細な結果についてはご回答いただいた皆様へ書面での配布と、一般向けに通りハ入口左側に掲示予定です。ぜひご覧ください。今後とも通りハリハビリテーション関越中央をよろしく願いいたします。

■ 医療法人 関越中央病院

入院だけでなく外来リハにも対応しております。
主治医にご相談ください。

▶ 施設基準

心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ
脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
廃用症候群リハビリテーション料Ⅰ
運動器リハビリテーション料Ⅰ
呼吸器リハビリテーション料Ⅰ
がん患者リハビリテーション料
摂食機能療法



病院リハ部門 主任
丸山あすみ 松下知史

心臓リハ部門 主任
津久井亮

■ 通所リハビリテーション関越中央

1~2時間の短時間通所リハ、6~7時間の長時間
通所リハを行っております。
相談員業務をリハ職が行うことにより、利用者様
に合わせた最適なプランを提案させていただきます。

■ 訪問リハビリテーション関越中央

病院で急性期リハを学んだ職員が対応することで、
心臓・呼吸に問題のある利用者様も安心してご利用
頂けます。



介護リハ部門 主任
狩野和子 田口裕一

空き状況	月	火	水	木	金
短時間型通所リハ 1クール 9:00~10:15	○	○	○	○	○
短時間型通所リハ 2クール 10:30~11:45	○	○	○	○	○
長時間型通所リハ 9:00~15:15	△	○	△	○	○
訪問リハビリ 13:00~17:00	○	△	△	○	○

○：受け入れ可能 △：要相談 ×：受入困難

〒370-3513 群馬県高崎市北原町71

TEL：027-373-5115 (代) FAX：027-372-2829

アドレス：reha@kan-etsu-hospital.com

ひとことコラム 第 56 回

「不眠より過眠にご注意を！！！」

睡眠時間は筋肉を作ったり、壊れた組織の修復や脳や体の休憩に重要です。一方で寝すぎることは活動量の低下を伴います。ではどちらが重要でしょうか？

ある研究で睡眠時間とサルコペニア（筋量が減少し、筋力や身体機能が低下している状態）の関係を調べた研究があります。結果としては **8 時間以上の過眠とサルコペニアは関係がある**ことがわかりました。要因としては **過眠により筋力低下が生じてしまう** そうです。

サルコペニアの発生状況

不眠(<6時間)	正常(6~8時間)	過眠(>8時間)
5.6%	9.9%	19.7%

睡眠は 8 時間以内を目安に確保して、活動をするようにしましょう！！